若手・女性技術者配置実績評価資料

　工事名：

商号又は名称：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分  | 若手技術者・女性技術者※該当に○を付けること | 氏名 |  |
| 生 年 月 日 | 年　　月　　日　 | ※若手技術者の場合のみ、生年月日・年齢記載 |
| 対象工事着手時の年齢 | 　　　　　　　　　　　　歳 |
| 所属会社 |  | 建設業許可番号 | － |
|  |  |
| 工事経験 | 発注者名 |  |
| 工事名 |  |
| 工事箇所 |  |
| 請負金額 |  |
| 工期 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 従事技術者名 | 主任技術者　　監理技術者　　監理技術者補佐　　現場代理人　※該当技術者に○を付けること |
| 工事概要 |  |
| C0RINS登録の有無 | ・有（CORINS登録番号）　　　　　　　　・無 |

（注）

**（共通）**

１　特定ＪＶに係る入札の場合は、代表構成員について作成し提出すること。

２　本書には、本書の提出日現在で３ヶ月以上直接的かつ恒常的に雇用している職員のうち、入札公告に示す総合評価点算定基準の評価項目の「若手・女性技術者の配置実績」に基づく者を記載すること。

３　記載した者について、３ヶ月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する書類として雇用保険被保険者資格取得等確認通知書（事業主通知用）の写しを添付すること。ただし、法人の役員であること等により雇用保険に加入できない場合については、健康保険・厚生年金保険標準報酬月額決定通知書の写し及び住民税特別徴収税額の決定・変更通知書（市区町村が作成する「特別徴収義務者用」に限る）の写しを添付すること。

４　複数の者を若手・女性技術者として報告することができるが、この場合、本書は、評価基準を満たすか否かにかかわらず、すべての若手・女性技術者分を作成すること。

５　当該評価項目について、評価基準を満たす若手・女性技術者がいない場合は、本書の提出を要しない。

**（資格について）**

１　国家資格者等にあっては、当該資格証明書等の写しを添付すること。また、監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写しを添付すること。

**（工事経験について）**

１　工事概要は、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記載すること。

２　本書に記載した技術者が当該工事に従事したこと、並びに、当該工事の内容が評価基準に該当する工事であることを証明できるもの（ＣＯＲＩＮＳの「登録内容確認書」、契約書（当該工事がＰＦＩ事業の場合は、ＰＦＩ事業の発注者と受注者がわかる契約書を含む）、設計書、仕様書、図面等の写しなど）を添付すること。なお、当該技術者が、契約工期全般にわたり従事していない場合は、当該技術者の従事期間の工事内容が分かるもの（栃木県土木工事共通仕様書に定める「計画工程表（工事実施工程表）」など）を添付すること。また、施工実績評価資料（様式第１０－４号）又は配置予定技術者評価資料（様式第１０－５号）に記載した工事と同一の工事であって重複する書類については省略することができる。